

地域医療支援病院業務報告書

1. 概要

病院名	フリガナ	コウベセキジュウジビョウイン
		神戸赤十字病院
所在地	兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-3-1	
開設者	社長 清家 篤	
代表者氏名	院長 山下 晴央	
承認年月日	平成19年3月27日	

2. 業務報告

対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
------	--------------------

◇紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	紹介率80%以上	
紹介率	A/B	89.0%
※患者数は延べ人数	A：紹介患者の数	8,057人
	B：初診患者の数	9,044人
逆紹介率	C/B	107.8%
※患者数は延べ人数	C：逆紹介患者の数	9,755人

◇共同利用の実績

医療機関延べ数 (うち開設者と直接関係のない医療機関延べ数)	2,005機関 (2,005機関)
共同利用病床数	3床
共同利用病床利用率	0.0%
共同利用の範囲	施設全部
共同利用施設・設備	建物全体 病床 医療機器 CT、MRI、RI、上部消化管内視鏡、下部消化管内視鏡、心エコー、腹部エコー、その他エコー、マンモグラフィー、骨塩定量、脳波、ブロンコ、ポリペクトミー、トレッドミル、心電図等生理検査
登録医療機関数	402機関
共同利用に関する規定の有無	有

◇救急医療の提供の実績

優先的に使用できる病床	6床
専用病床	10床

救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者	3,517人	(1,729人)
上記以外の救急患者	6,402人	(1,040人)
合計	9,919人	(2,769人)

※延べ人数。括弧内は、うち入院を要した患者数

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

◇地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

研修の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「脳卒中治療ガイドライン2021にもとづいた脳卒中の急性期治療について」 ・「ハイブリッドERを用いた最新の脳神経外科診療」 ・「脳卒中リハビリテーション看護認定看護師の役割」 ・「高齢者の脊椎・骨盤外傷に対する診断と初期治療の重要性 一見逃さないポイント」 ・「伝えたい 新型コロナウイルス広域派遣経験」 ・「認知症のある糖尿病患者への看護について」 ・「2型糖尿病薬物療法のアルゴリズム～日本初の学会コンセンサスステートメントから～」 ・「当院における頭蓋額顔面治療について」 ・「重症熱傷治療の最前線」 ・「診療報酬改定～2022について～」 ・「骨粗鬆症診療の現在と未来～整形外科と内科的管理と他職種連携～」 ・「アブレーション治療について」 ・「当院で実施している新型コロナウイルスの検査について」 ・「当院での網膜硝子体手術 黄斑円孔に対するinverted ILM flap technique」 ・「PONV (Postoperative Nausea and Vomiting) 2020年改訂米国PONVガイドラインと当院における術後制吐剤の使用状況」 ・「核医学検査って知りませんが、それが何か？」 ・「弓部大動脈全置換術の実際—当院における高齢者大動脈瘤の治療成績と展望—」 ・「膵嚢胞 見つけたらどうしたらいい？」 ・「子宮全摘術 新たなる展望—低侵襲を目指して—」 ・「今さら聞けない保険診療の流れ」 ・「審査は合議制のため「鎌倉殿の13人」に似ている「三審制」に近いシステムを導入している」 ・「2年間の研修を振り返って」 	
研修の実績	地域の医療従事者への研修回数	17回
	合計研修者数（うち院外参加者）	1,112人 (108人)
研修体制	研修プログラムの有無	有
	研修委員会の設置の有無	有
	研修指導者数	53人
研修施設	第一研修室	89.5㎡
	第二研修室	136.3㎡
	第三研修室	28.1㎡
	図書館	47.2㎡

◇診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者	院長 山下 晴央	
管理担当者	医事課長 松尾 直樹	
診療に関する諸記録の保管場所	総務課 医事課 診療情報管理室 薬剤部	
病院の管理及び運営に関する諸記録の保管場所	共同利用の実績	地域医療連携課
	救急医療の提供の実績	地域医療連携課
	地域医療従事者向け研修の実績	地域医療連携課
	閲覧実績	地域医療連携課
	紹介患者等の帳簿	地域医療連携課

◇診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	副院長 土井 智文	
閲覧担当者	医事課長 松尾 直樹	
閲覧の求めに応じる場所	医事課・地域医療連携課	
閲覧者別延べ件数	医師	1件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	85件
	その他	66件
	合計	152件

◇第九条の十九第一項に規定する委員会の開催の実績

委員会の開催回数	1回
----------	----

◇患者相談の実績

相談を行う場所	相談受付・相談室・病棟のカンファレンスルーム
主たる相談対応者	ソーシャルワーカー5人、看護師6人
相談件数	13,148件
相談の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・療養中の心理的・社会的問題の解決、調整援助 ・入退院援助、社会復帰援助 ・経済的問題の解決、調整援助 ・受診、受療援助 ・在宅、かかりつけ医の相談 ・医療相談

◇その他地域医療支援病院に求められる取組み

病院機能第三者評価	有
役割に関する情報発信	有
退院調整部門	有
地域連携クリティカルパスの策定	有